

CFA 協会ブログ

No.530

2021 年 6 月 18 日

SPAC ブーム：CFA 協会によるアドボカシー、政策形成への参加

The SPAC Boom – Our CFA Institute Advocacy Policy Engagement

[カート・シャフト、JD、CFA](#)

2020 年に前例のない経済的混乱が生じたにもかかわらず、米国市場での新規株式公開 (IPO) は総額 [1,700 億米ドル](#) と過去最高を記録しました。これは主に、未公開企業の株式を公開するための [特別目的買収会社 \(SPAC\)](#) の利用が予想外に急増したことによるものです。よくプラנק・チェック・カンパニーと呼ばれる SPAC は新しいものではなく、現在は米国市場での IPO の大部分を占めています。2021 年第 1 四半期に米国で SPAC が約 300 社設立されて 1,000 億米ドル近く調達し、前年の年間合計額を上回りました。当然ながら SPAC ブームは、米国や世界各国の政策立案者の注目を集めています。米国証券取引委員会 (SEC) は SPAC を規制検討リストに追加し、SEC 委員長のゲイリー・ゲンスラー (Gary Gensler) 氏は最近の下院パネルでの [証言](#) で「誰が利益を得ているのか、投資家保護について本当に疑問に思う」と強調しました。また、SPAC 現象は他国市場でも注目を集めています。

規制当局が政策構想を検討する中、CFA 協会は [SPAC ワーキンググループ \(SWG\)](#) を立ち上げ、従来の IPO の代替ビークルとしての SPAC モデルの人気度を調査しました。これにはその構造的特徴、さまざまな関係者の利益、情報開示、並びに投資家保護、コーポレートガバナンス及び金融市場の完全性に関する示唆が含まれます。SWG は、幅広い市場参加者、SPAC 関係者、取引所代表、学者、法律専門家から構成されています。SWG の作業は 7 月に始まり、政策提言が含まれる可能性のある報告書のとりまとめをもって終わります。

CFA 協会の会長兼最高経営責任者であるマーガレット・

フランクリン (Margaret Franklin) 氏は、「SWG は、SPAC 構造及び関連情報の開示についての調査強化を既に示唆した米国及び他国の規制当局にとって重要な視点を示すと信じている」と説明しました。

私たちは過去数カ月にわたり幾つかの SPAC 関連の活動を行いました。

- 3 月 11 日に SEC の投資家諮問委員会 (IAC) は、SPAC に関する [パネルディスカッション](#) を開催しました。グローバルアドボカシー・シニアヘッドで IAC メンバーであるサンディ・ピーターズ (Sandy Peters) 氏が議論に参加し、SPAC に関する委員会のワークストリームを統括しています。
- 5 月 24 日に CFA 協会は、議会委員会の公聴会で「[株式公開：SPAC、直接上場、公募増資及び投資家保護の必要性](#)」について証言するために出席を求められました。資本市場政策シニアディレクターのステイブン・ディーン (Stephen Deane) 氏は、SPAC の運営方法と、市場倫理及び投資家保護に関する CFA 協会の懸念に焦点を [当てました](#)。 [こちら](#) で公聴会に関する動画を再生することができます。
- 最後に、先月 CFA 協会はワシントン DC 支部と共同で「[SPAC 攻撃：特別目的買収会社の研究](#)」に関するウェビナーを開催し、SPAC 構造の仕組み、先行き、落とし穴及び SPAC 市場の見通しを考察した専門家のパネリストをお招きしました。 [こちら](#) でセッションを視聴することができます。

CFA 協会はこれらの進展を継続的に把握し、今後数週間にわたり政策提言の最終結果を共有していきます。

執筆者

Kurt Schacht, JD, CFA

(翻訳者: 森 由紀, CFA)

英文オリジナル記事はこちらに

<https://blogs.cfainstitute.org/marketintegrity/2021/06/17/the-spac-boom-our-cfa-institute-advocacy-policy-engagement/>

注) 当記事は CFA 協会 (CFA Institute) のブログ記事を日本 CFA 協会が翻訳したものです。日本語版および英語版で内容に相違が生じている場合には、英語版の内容が優先します。記事内容は執筆者の個人的見解であり、投資助言を意図するものではありません。

また、必ずしも CFA 協会または執筆者の雇用者の見方を反映しているわけではありません。